

令和6年度 長野県産業教育振興会 特別生徒研究助成 報告書

長野県飯田OIDE長姫高等学校
コンピュータ制御部 木下 希武

1 研究事業名

CM 動画制作による地元 PR および交通安全啓発

2 研究概要

コンピュータ制御部では、CM 制作を行い、コンテストに参加した。入賞した CM はテレビで放送され、地域の PR に貢献した。地元地域を題材にした CM は、取材や撮影を通じて制作し、動画編集技術を学びながら地域との連携を深めた。生徒たちは動画の編集技術を学ぶだけでなく、地元地域について学び、取材を通して交流を行い、伝統ある地元の天竜船下りについて学びを深めた。また、交通安全啓発の CM コンテストにも参加し、動画編集技術を活かしつつ交通安全について考える機会とした。



写真1 制作をした地域 PRCM 1

3 活動内容

(1) 地域 PR の CM 制作の実施

「abn ふるさと CM 大賞」に参加するため、天竜船下りを題材にした CM を制作した。題材として使用するにあたり、天竜船下りを運営する企業に撮影協力をお願いし、取材を行った。取材先の天竜船下りの運営会社、南信州リゾートでは、天竜川と船下りの関わりの歴史を教えていただき、船下りで使われる和船の造船方法も教わった。

撮影した動画を素材として、本校の Adobe Premiere Pro を用いて CM の動画編集を行った。コンテストに応募した動画は見事に最終審査会まで進み、演技賞を受賞した。最終審査会の様子と応募した CM はテレビ放送およびネット配信で公開され、協力いただいた地域の方々にも喜んでいただけた。

abn ふるさと CM 大賞の最終審査会は、長野市で行われた。最終審査会に選考された長野県の 20 の市町村と共に、最終 PR 活動を行い、その中で、制作した CM の内容をもとに魅力ある市町村が選ばれた。



写真2 制作をした地域 PRCM2



写真3 制作をした地域 PRCM 3



写真4 abn ふるさと CM 大賞授賞式



写真5 abn ふるさと CM 大賞授賞式

(2) 交通安全啓発のCM制作の実施

交通安全啓発の「高校生交通安全CMコンテスト」にも参加した。複数の応募作品の中で、「歩きスマホの視野」がアイデア賞を受賞した。

CM動画を制作するにあたり、交通安全という大きなテーマの中で、何を一番に伝えるべきかを考え、交通安全とはどのようなことに気を付けなくてはいけないかといった内容について考える場になった。アイデア賞を受賞した「歩きスマホの視野」は、歩きスマホの危険性を分かりやすく伝えることができておりと好評を得た。

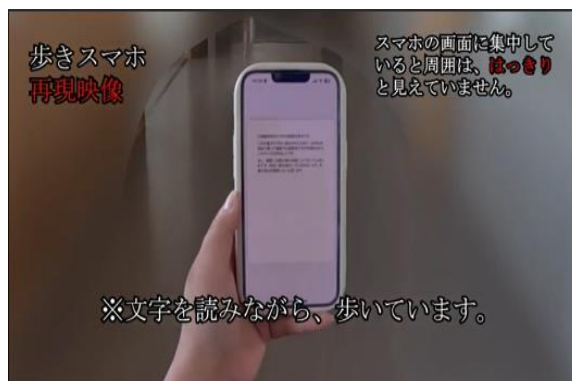


写真6 交通安全アイデア賞・受賞作品

4 まとめ

CM制作をするにあたり、単純に動画を撮影・編集するだけでなく、下伊那の歴史ある天竜川の船下りが地域の中でどのような歴史があるかを振り返ることができた。また、CM制作の過程で地域の企業の方々にも取材や撮影協力をしてもらうことで、地域とつながることもできた。

演技賞を取り、テレビでも放送されたことは生徒にとって大きな経験となったと考えられる。交通安全CMでもアイデア賞を受賞し、動画制作技術だけでなく、短い時間の中で相手に伝えるべき内容や印象づけるアイデアなど、さまざまな面で必要な力を育てることができた。



写真7 交通安全アイデア賞・受賞作品